

射水市立新湊小学校 令和5年9月15日



はまっこ

令和5年度—第5号 校長 竹林 浩樹



新たな一歩を 踏み出そう！



2学期がスタートして、3週間が経ちました。猛暑が続いた8月でしたが、9月の中旬を過ぎて朝晩はずいぶん過ごしやすくなってきました。市内の様子を見てみますと、コロナの感染が続いているように思います。本校でも学級閉鎖が出ましたが、なかなか感染力が強いようです。2学期は大きな行事が続きますので、今まで取ってきた対策を継続し、ときには見直しを行いながら、安全・安心な学習の場を確保していきたいと思います。引き続き、ご協力をお願いします。

さて、2学期の始業式に、子供たちに「一歩を踏み出そう」という話をしました。その内容を紹介します。

射水市には、60歳を過ぎてから陸上競技を始めた方がおられます。60歳を超えて競技を始められたこともあり、大会に出場してもいつもビリっこでした。しかし、ビリになっても大差をつけられても諦めませんでした。毎日コツコツとトレーニングをしました。家の掃除も買い物も、畑の仕事もトレーニングになると前向きに考えました。この方は、10年後の大会で70歳の部で日本一になるんですね。この方は、勝てないから、できないから諦めるのではなく、できることから始めて一歩一歩続けていったのです。自分の夢に向かって進むときに、つい遠くのゴールを見てしまいがちですが、今、目の前にあることにしっかり目を向けていくことが大切だと思います。天才と言われる人だけでなく、努力を続けている人の姿は素晴らしいですね。新湊小学校も150歳を迎えましたが、みんなの一歩の積み重ねから歴史が続いています。「できるようにになりたいと思ったことをできるまで続けること」は私たちにもできると思います。2学期は、一人一人が「自分の一歩を、チャレンジの一歩」を踏み出す、そんな学期にしてほしいと思います。

学校では、子供たちの「一歩」を励ましながらか、寄り添いながらか、実り多い学期にしたいと考えています。学校と保護者の皆様、地域の皆様と共にスクラムを組み取り組んでいきましょう。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

はまっこの力作が勢ぞろい



今年も多目的ホールと学年ワークを使い、夏休み作品展を開催しました。科学分野の研究や社会、理科の学習を生かしたものの、日頃の生活で興味や関心のもったこと、工作や絵本など、はまっこの力作や秀作が勢揃いしました。今月9日、10日に開かれた射水市科学作品展では、3年生の野村未来さんの作品「色と光のひみつ」が入選しました。

校内作品展及び市科学作品展にはたくさんの方が足を運んでくださいました。ありがとうございました。



子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。

裏面は、アンケート集計の結果です。

学校評価アンケート ご協力ありがとうございました

～自ら学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成を目指して～
 学校教育の取組や教育活動を振り返り、子供たちのよさをより
 伸ばすとともに改善を図れるよう、保護者の皆様には「学校評価
 Web アンケート」にご協力をいただきました。子供たちの分と合
 わせて、その集計結果をお知らせします。



(%は「そう思う」「ややそう思う」の割合を表しています。➡ 矢印は、昨年度比較) 昨年度数値

みんなの笑顔が輝く学校を目指して		「児童・保護者アンケートより」			
目指す子供	令和4年度 児童アンケート 保護者アンケート項目 アクションプラン【児童の行動目標】		アンケート結果・評価		
			児童	保護者	
よく考える子	1	進んで家庭学習に取り組んでいる。	89.4	62.7	75.6%
	2	自分の考えを進んで発表している。 【目標値 80.0】	84.1	—	
やさしい子	3	友達や先生、家族や地域の人に進んで挨拶をしている。	92.3	84.4	80.3%
	4	思いやりのある丁寧な言葉をつかっている。 【目標値 90.0】	94.2	83.5	
	5	思いやりのある行動をしてる。	92.3	85.4	60.6%
	6	進んでお手伝いをしている。(家で) 協力して静かに掃除をしている。(学校で)	94.7	65.6	
たくましい子	7	友達と仲よく遊ぶ・運動をしている。 【目標値 90.0】	92.8	72.2	84.0%
	8	「早寝・早起き・朝ごはん」を実践している。	92.3	78.3	

よりよい学校・家庭づくりのために		「保護者アンケートより」		
取組	保護者へのアンケート項目	昨年度前期	今年度前期	増減
学校での取組	① 学校は、積極的に情報提供を行っている。	93.9	92.5	➡
	② 学校は、分かりやすい授業を通して、学力を高めようとしている。	96.2	92.9	➡
	③ 学校は、道徳の授業や飼育栽培活動、日々の活動を通して、心の教育に努めている。	95.8	93.9	➡
	④ 学校は、児童・保護者の思いや意見を聞く努力をしている。	86.9	91.5	➡
	⑤ 学校は、子供の安全を守る取り組みを行っている。	95.8	96.7	➡

今回のアンケート結果から、保護者の皆様が子供たちの「家庭学習への取組」や「遊ぶ・運動」に課題を感じておられることがわかります。「家庭学習への取組」については、学校では部会を設け、「学習がんばり週間」と「がんばりカード」、「チャレンジ 20・40・60」を導入し、子供たちが家庭学習に進んで取り組むことができる環境を準備しました。カードへのコメントや日常の取組に対する励ましと賞賛の言葉を子供たちにかけていただき、担任と家庭が連携をとりながら進めていきたいと思います。

「遊ぶ・運動」については、子供たちを取り巻く環境の変化により、外遊びや運動は減少しているように思われます。しかし、遊びや運動を通して運動神経が発達したり、脳が刺激を受け活性化したりします。さらにゲームのように結末が決まっていないので、遊びの中で想像力や社会性が育っていきます。どうぞ、今年度から導入の「とよま元気っチャレンジ」アプリもご活用いただき、家庭でも子供たちの「遊び・運動」の後押しをお願いいたします。

よりよい学校・家庭づくりの評価では、学校や教職員に対するご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、今後も「知・徳・体」のバランスの取れた子供たちのよりよい成長に向けて努力してまいります。

なお、自由記述欄には、貴重なご意見をいただきありがとうございました。学校全体へのご提案に対しては、改善できるところは改め、2学期の学校運営や子供たちへの働きかけに生かしてまいります。